

京都市における 観光課題対策の紹介

観光地の混雑対策

府市連携による周遊観光の促進(産業観光局 観光MICE推進室)

【背景・課題】

- ・京都市内の一部観光地で混雑が発生しており、市民生活にも悪影響が出ている一方で、市内周辺部では観光客が少なく地域・場所によって偏りが見られることから、観光客の分散化を図る必要がある。
- ・周辺観光の推進には、個人や団体旅行客の誘客が不可欠であるが、府市の多様なエリアを周遊する旅行商品が少なく、旅行事業者にも地域の魅力が知られていない。

事業概要

◆府市周遊観光の推進「まるっと京都」の取組

- ・府「もうひとつの京都」と市「とっておきの京都」の周遊観光の推進に取り組むためのキャッチコピーとロゴマークを「まるっと京都」に決定
- ・府市を周遊する観光ツアーの造成を支援
- ・旅行事業者、SNSインフルエンサー等を対象に、府市の観光スポットを巡るファミツアーを実施
- ・SNSインフルエンサーを活用し、ファミトリップの体験やエリアの魅力をSNSで発信



取組結果

- ・一部のツアーでは集客目標を大きく上回るなど、**周遊観光促進に向けた一定の効果**があった。
(1月末時点の販売人数：1,999人)
- ・ファミツアーをきっかけに、府市を周遊する新たな旅行商品の造成、販売に繋がる例もあった。
- ・SNSインフルエンサー（3名）を通し、京都に興味がある方に対して、周遊観光の魅力を発信することができた。

今後の取組

- ・旅行事業者による主体的なツアー企画を定着させるため、引き続き、**府市周遊観光ツアーの造成に係る支援を継続**していくとともに、**「まるっと京都」周遊観光の魅力発信を一層強化**することで、府市周遊観光を推進していく。

朝・夜観光の推進(産業観光局 観光MICE推進室)

【背景・課題】

- ・ 日中の時間帯に観光客が集中しているため、朝夜観光を推進し、観光客の時間の分散などを図る必要がある。

事業概要

◆朝・夜観光の情報発信

- ・ 京都観光Naviに朝・夜観光の特設ページを開設し、早朝・夜間に参拝・拝観可能な寺院・神社のまとめ情報など、朝夜観光に役立つ記事を掲載。
- ・ 令和6年度は、夜の「ミュージック」「カフェ」「アート」をテーマにした記事を投稿し、京都の新たな夜の魅力を紹介する記事を投稿。



◆朝・夜観光等コンテンツ造成事業／新規観光コンテンツ造成支援事業

- ・ 朝・夜観光をはじめ、多様な京都の魅力を発信し、観光の分散化や満足度の向上等を促進する。
- ・ これまで広く公開・提供していなかった文化観光資源を、観光客向けの観光コンテンツとして提供したいと考えている事業者に対して、コンテンツ造成に向けた伴走支援を行う。

取組結果

- ・ 朝や夜しか体験できない**特別な体験コンテンツを造成**し、事前予約・少人数制のプランとして、事前予約サイトで**観光客向けに販売**。
- ・ 新規観光コンテンツ造成支援事業では、**新たに観光コンテンツを造成する事業者の拡大にも寄与**。

朝・夜観光コンテンツ造成実績		
令和6年度		29件
令和5年度		22件
令和4年度		19件

今後の取組

- ・引き続き、朝・夜観光等コンテンツ造成に取り組み、新たな観光事業者の開拓や、コンテンツの充実を図る。
- ・府市の朝・夜観光コンテンツやイベント情報を特設ウェブサイトを集約し、一体的に発信するとともに、朝や夜の魅力を紹介する記事を充実させるなど、プロモーションを強化していく。

嵯峨嵐山エリアにおける局所的な混雑対策(産業観光局 観光MICE推進室)

【背景・課題】

- ・ 嵯峨嵐山エリアでは、特定の場所（渡月橋、長辻通）に観光客が集中する一方で、嵯峨エリアは比較的混雑していないなどの偏りが生じており、エリア内における場所の分散など混雑対策に取り組む必要がある。

事業概要

◆デジタルマップ「嵯峨嵐山周遊ガイド」の公開

- ・ GPSと連動したデジタルマップ「嵯峨嵐山周遊ガイド」（日本語・英語）を公開し、嵯峨エリアを巡るデジタルスタンプラリーの開催や、ライブカメラによる混雑状況の配信、嵯峨の魅力を紹介する動画の配信、嵯峨エリアを中心とした観光情報等様々なコンテンツを配信。（令和6年11月1日から公開）



取組結果

- ・ 11/1～12/1のデジタルマップ利用者は23,555人で、このうち日本人は約7割、外国人は約3割であった。
- ・ 位置情報データによる傾向分析においては、スタンプラリー実施期間（11/1～12/1）では、11/1～12/1における嵯峨エリアの日本人観光客数が約30%増加

⇒ 嵐山エリアは+7.6%であったため、**嵯峨エリアへの分散に効果があった**と考えられる。

嵯峨嵐山周遊ガイド（11/1～12/1）			
	総計	うち日本人	うち外国人
閲覧者	36,845件	25,316件	11,529件
利用者	23,555人	16,205人	7,350人

今後の取組

- ・ デジタルマップのデータレポートや利用者アンケート、ビッグデータを複合的に活用することで、一定にデータを収集することができた。この結果を受けて、令和7年度は秋の観光シーズンだけでなく、春の観光シーズンにもスタンプラリーを実施し、周遊効果を高めていく。

道路の混雑対策

観光バスの路上滞留対策（産業観光局 観光MICE推進室）

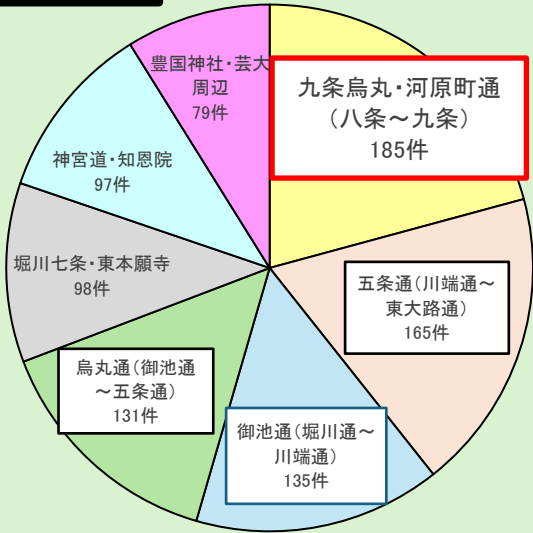
- 京都市では、観光バスの路上滞留対策として、秋の観光シーズンにおいて現地啓発活動を実施
- 計 7 エリアのうち、啓発件数が最も多かったのは、「**九条烏丸・河原町通（とりわけ烏丸九条交差点南西）**」
- また、主要幹線道路における昨年度同期比の 1 日平均啓発件数については、それぞれ「**御池通は▲ 5 9 %**」、「**烏丸通は▲ 6 %**」、「**五条通は▲ 3 0 %**」となり、路上滞留が減少（啓発員からも、**昨年度秋の観光シーズンと比較すると、全体的に路上滞留している観光バスが少ない**との報告あり）していることから、これまでの取組が着実に成果として表れているものと認識

事業概要

【日 程】令和 6 年 1 1 月中旬～ 1 2 月上旬【計 8 日間】
【場 所】①御池通（堀川通～川端通） ②五条通（川端通～東大路通） ③烏丸通（御池通～四条通）
④仁王門神宮道周辺及び知恩院付近 ⑤九条烏丸及び河原町通（八条通～九条通）
⑥豊国神社周辺及び京都市立芸術大学周辺 ⑦堀川七条周辺及び東本願寺周辺
【活動内容】啓発誘導員を配置するとともに、京都府警察と連携し路上滞留している観光バスの乗務員に対して、啓発チラシ等の配布及び近隣駐車場への誘導等を実施



啓発結果



【参考】
令和 5 年
同期比

	1 日 当 たり 平 均 件 数（増減率）		
	御池通	烏丸通	五条通
令和 6 年秋の観光シーズン （11月16日～12月8日・計 8 日間）	1 7 件 （▲ 5 9 %）	1 6 件 （▲ 6 %）	2 1 件 （▲ 3 0 %）
（参考） 令和 5 年秋の観光シーズン （11月10日～11月26日・計 9 日間）	4 1 件	1 7 件	3 0 件

今後の取組

- 秋の観光シーズンの現地啓発結果を踏まえ、以下の取組み等を継続実施していく必要がある。
- ① **主要幹線道路以外においても、路上滞留が散見されていることから、啓発エリアの拡大等、現地啓発活動を更に強化**
 - ② **運行指示書の確認結果等を踏まえると、引き続きバス運転手への啓発等はもちろん、バス事業者及び旅行事業者にも事前に駐車場を確保することを徹底していただく等の周知・注意喚起**

観光事業者・ドライバーの皆様へ

- 1 路上駐車は違法です。
路上で乗客の待機をしないでください。
- 2 目的の駐車場が満車の場合は、
近隣の駐車場を利用してください。

多くの観光バスが京都市内へ流入し、路上滞留が発生しています。
観光バスの路上滞留は、道路の片側の歩道となった、交通の妨げになるなど、周辺住民の生活に大きな影響を与えています。上記のことを考慮していただくようお願いいたします。

パーク＆ライドの取組（都市計画局 歩くまち京都推進室）

○ マイカー利用者の多い地域（特に大阪府・兵庫県・愛知県）へのタイミングに応じた情報発信、駐車料金の割引等の経済的インセンティブの付与、民間事業者等との連携による駐車場の開放など、事前の行動変容から直前のP & Rまで、階層的な流入抑制の取組を実施

■ 位置図と実施内容



【京都市重点利用促進駐車場等】

- ①：明日都浜大津公共駐車場（＊）
- ②：浜大津公共駐車場（＊）
- ③：京都市山科駅前駐車場
- ④：タイムズ鴨川西ランプ（＊）
- ⑤：タイムズ上鳥羽ランプ
- ⑥：長岡京駅西駐車場（＊）
- ⑦：京都運輸支局駐車場（臨時）

○ タイミングに応じた情報発信

（①日常生活・出発地、②車内・移動中、③目的地直前）
➢ 10月中旬～12月1日の期間中、LINE、X、特設HP、高速道路SAでのテーブルステッカー・道路情報板、誘導看板で情報発信

○ P&R利用者への駐車料金無料対応

➢ 入路口に位置する4箇所のP & R駐車場（＊）での駐車料金の無料対応を実施（11/1～12/1）

○ イオンモールにおけるP & R駐車場の開放

➢ イオンモール京都五条、イオンモール京都桂川、イオンモールKYOTOの施設内駐車場をP & R駐車場として開放（11/1～12/1）

○ 京都運輸支局駐車場の無料開放（11/23,24,30,12/1）

■ 情報発信

< 特設HP >



＜特設HP＞

「パーク&ライド」とは、駅やバス停近くの駐車場に駐車して（パーク）、公共交通機関に乗り換えて（ライド）、目的地に行く方法です。渋滞をさけて、おトクに、楽しく京都観光を満喫いただけます。

< 高速道路SAテーブルステッカー >



＜高速道路SAテーブルステッカー＞

※京都国道事務所と連携し、「駐車場予約システム」と併せた広報実施

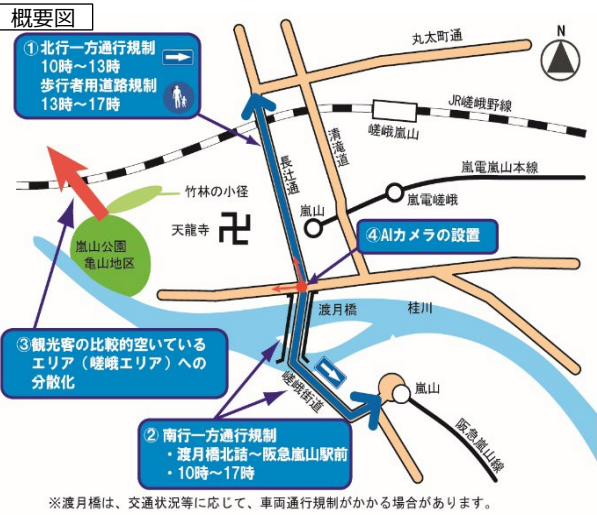
■ 取組結果

- 今年度充実させたSNS等による情報発信及び経済的インセンティブが奏功
- 令和6年度の京都市重点利用促進駐車場等のP & Rの利用件数（11/1～12/1）
2, 8 9 3 台（令和5年度比2.3倍）
- ➡ 取組結果を踏まえ、春の観光シーズンも同様の取組みを実施
・パークアンドライド利用による**駐車料金の無料対応**
実施期間：令和7年3月20日（木・祝）～3月30日（日）
対象駐車場：4箇所の重点利用促進駐車場

嵐山観光地交通対策（都市計画局 歩くまち京都推進室）

○ 例年の臨時交通規制等の対策に加え、地域内における分散化の取組と連携した誘導等の人流対策等を実施

（１）対策日



（２）対策日以外



【実験概要】

（１）対策日

<実施期間>

令和6年11月23日（土・祝）、24日（日）、30日（土）、12月1日（日）

- ①,② 臨時交通規制（概要図のとおり）
- ③ 観光客の比較的空いているエリア（嵯峨エリア）への分散化
竹林の小径（大河内山荘前）や嵐山公園中之島地区等に誘導員を配置
- ④ AIカメラの設置
長辻通の南北方向及び渡月橋北詰から亀山公園（西方向）に進む歩行者数を計測し、今後の対策改善につなげる基礎データを取得（令和6年11月～令和7年2月）

（２）対策日以外

<実施期間>

令和6年11月18日（月）～11月29日（金）の平日

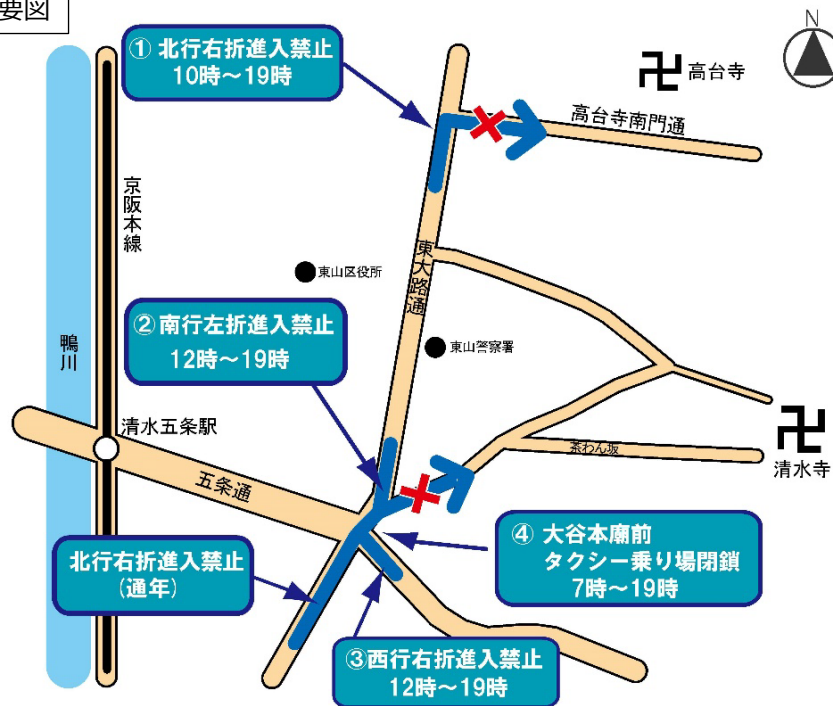
- ・ 長辻通の北行一方通行規制の平日への拡大
- ・ 始発～8時台及び17時台以降におけるバスの平常通りのルート運行（京都市バス、京都バス）※昨年度までは終日ルート変更
- ・ バスのルート変更に伴う不便解消のため、地元団体による住民専用乗合タクシーの運行

【結果及び対策の評価】

- 臨時交通規制について、地元や交通事業者、警察等との連携により実施した結果、**大きな混乱や事故は生じなかった。**
- 渡月橋北詰から亀山公園を通る回遊ルートについて、回遊ルートを利用された人数はR5比で**5.5%増加。**
- 日本人観光客のR5比の変動（11月下旬土日祝）
嵐山エリア（+7.6%）＜嵯峨エリア（+30%）

東山観光地交通対策（都市計画局 歩くまち京都推進室）

○ 例年の臨時交通規制等の対策に加え、東大路通南行車両の通行を円滑化するための人流対策等を実施



【実験概要】

＜実施期間＞

令和6年 11月23日(土・祝)、24日(日)、30日(土)、
12月1日(日)

＜東山五条周辺での取組概要＞

- ① **臨時交通規制**（概要図のとおり）
- ② **人流対策**
- ・東山五条交差点や清水道交差点の交通誘導員の配置を強化
 - ・観光特急バスの利用者を東山五条交差点（南側）から五条坂へ誘導するため、交通誘導員を新たに配置
- ③ **大谷本廟前タクシー乗り場の封鎖及び有効活用**

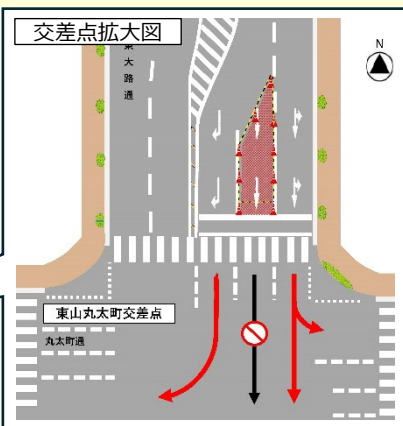
【結果及び対策の評価】

- 観光需要が回復傾向にある中、多くの観光客が来訪するものの、昨年度と同程度の混雑であった。
- 東大路通南行は、旅行速度の改善が見られる（昨年度観光ピーク時と比較）。



東大路通社会実験（都市計画局 歩くまち京都推進室）

- 観光ピーク時の10月～11月（特に夕方）に東大路通南行（四条通～五条通間）で交通混雑が発生。
- 社会実験を実施して、交通混雑を緩和させ、バスの定時運行性等を確保することで、市民生活と観光の調和を図る。



＜実験実施期間＞

令和6年 11月23日(土・祝)、24日(日)、30日(土)、
12月1日(日) の各日12時～19時

＜取組概要＞

- ① 広報車・プラカードスタッフ・横断幕・電柱幕等で、東大路通沿道に目的を持たない車両を早い段階から堀川通へ迂回誘導。
- ② 東山丸太町交差点の南行直進1車線の利用を制限して流入車両を抑制。
- ③ 東山丸太町及び堀川丸太町に交通誘導員を配置し、歩行者の通行の整序化により、交通の円滑化を図る。

【結果及び対策の評価】

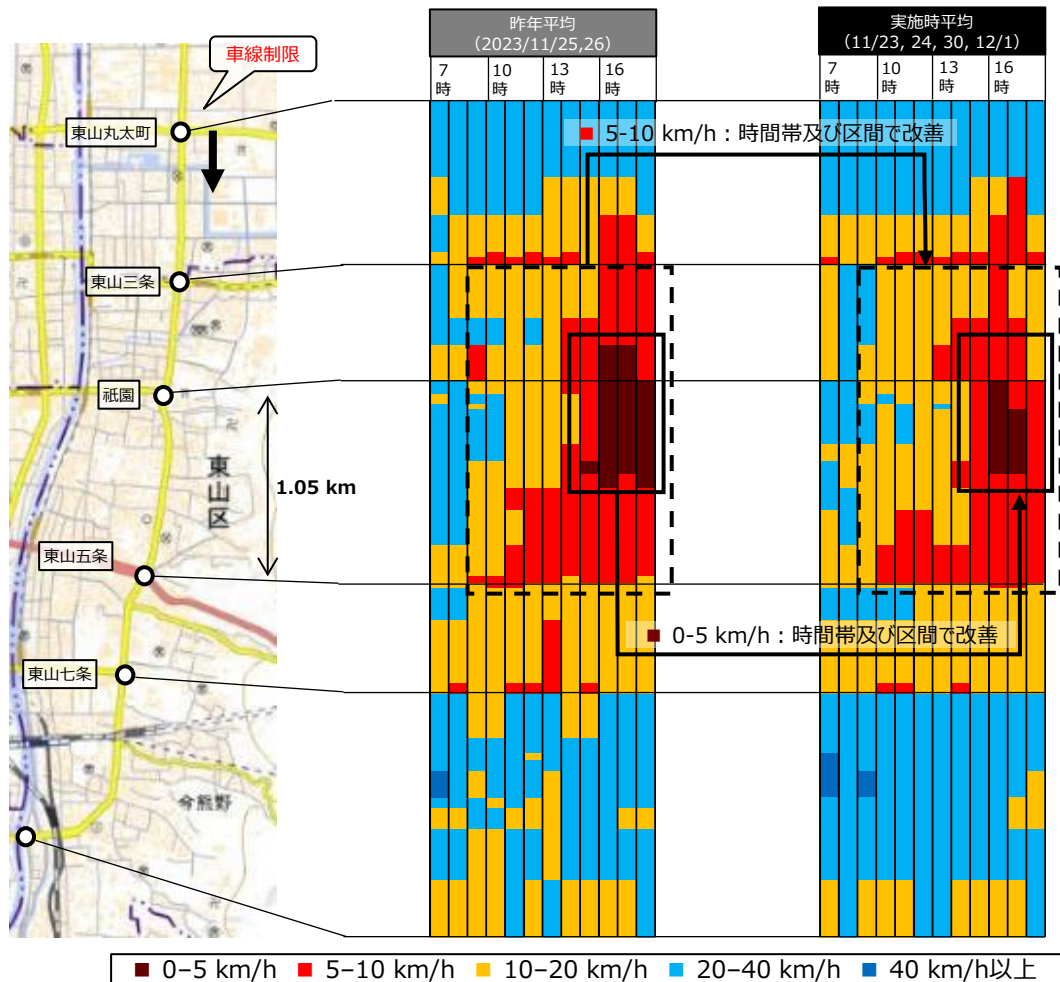
- 事前周知等により、社会実験に伴う東山丸太町交差点での大きな渋滞や車両の混乱等は生じなかった。
- 東大路通南行（四条通～五条通間）及び社会実験の影響を受ける道路（堀川通）においても、顕著な混雑は見られなかった。
- 東大路通南行の旅行速度は改善が見られる（昨年度観光ピーク時と比較）。

※ 社会実験の詳細な評価は、実施中のデータ分析により行う。

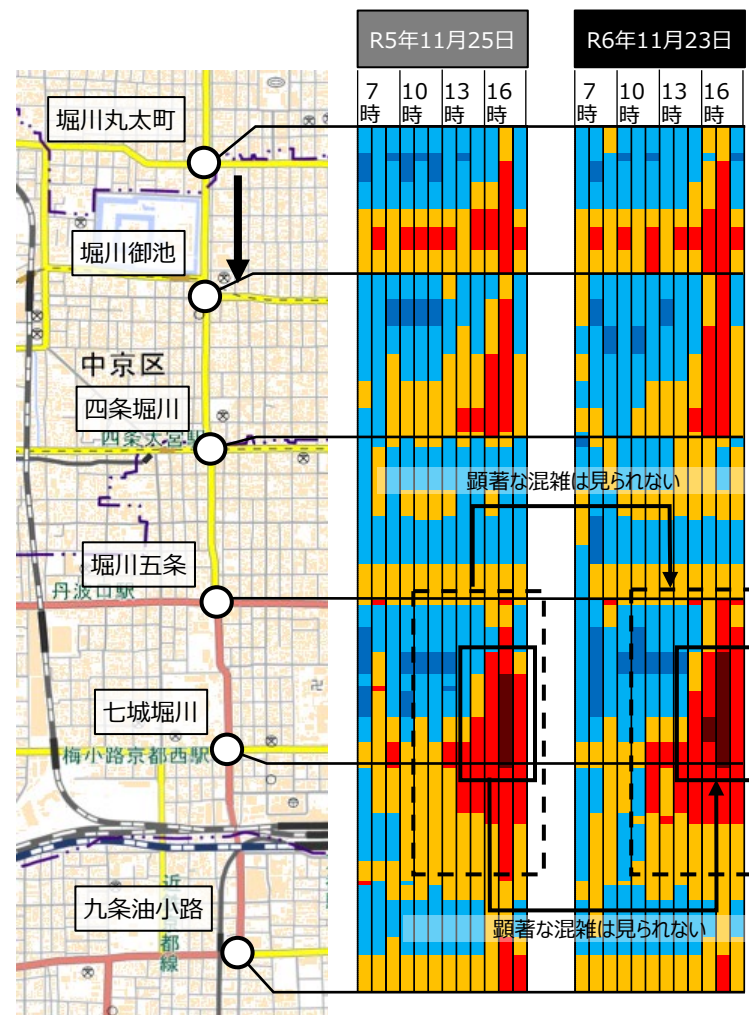
結果および対策評価データ（都市計画局 歩くまち京都推進室）

- 東大路通南行（四条通～五条通間）及び社会実験の影響を受ける道路（堀川通）においても、顕著な混雑は見られなかった。
- 東大路通南行の旅行速度は、改善が見られる（昨年度観光ピーク時と比較）。

■東大路通南行の混雑状況



■堀川通の混雑状況



自家用車の受入制限とバス完全予約制（建設局 自転車政策推進室）

清水坂観光駐車場

令和6年秋の観光シーズンの取組

- 清水坂観光駐車場の**バスの完全予約制（2時間制）**
- **自家用車の受入制限**



【実施内容】

- ・来場日や来場時間の平準化を図るため、**バスの完全予約制**を実施（2時間制）
- ・バスの完全予約制により、バスの駐車容量を拡大するため、**自家用車の受入制限**を実施 ※期間中、**自家用車は終日駐車不可**

【期間】

令和6年10月10日（木曜日）～12月10日（火曜日）

取組結果及び利用者からの意見

【取組結果】

清水坂観光駐車場を利用する**バスの来場日・来場時間の平準化が図られ、五条坂の混雑が緩和された。**

【利用者からの意見】

- ・修学旅行利用者から、駐車時間が短い。
- ・バスの予約開始時刻が深夜のため、予約者の負担。

令和7年春の観光シーズンの取組概要

【期間】令和7年3月23日（日）～6月27日（金）まで ただし、4月26日（土）から5月6日（火）までを除く

【秋からの変更点】

- （予約の時間枠） バスの完全予約制の予約時間拡充要望に対応するため、2時間枠に加え、3時間枠及び4時間枠を設ける。
- （予約の開始時刻） バスの予約開始時刻を深夜0時から、午前10時に変更。
- （予約可能な期間） 直前までの予約を可能とするため、利用日の2日前の正午までを当日の午前6時までに変更。

嵐山観光駐車場

○ 自家用車特別駐車料金の適用

【実施内容】周辺道路の混雑緩和のため、自家用車に**特別駐車料金**を適用。

※ バス、タクシー及びハイヤー、自動二輪車、自転車は通常料金から変更なし

【令和6年秋の観光シーズンの適用期間】令和6年10月10日（木曜日）～12月10日（火曜日）

【令和7年春の観光シーズンの適用期間】令和7年3月20日（木曜日・祝日）～4月13日（日曜日）

通常の駐車料金	特別駐車料金
1日1回 1,040円	1日1回 1,250円

自家用車の受入制限とバス完全予約制（建設局 自転車政策推進室）

○ 令和6年秋の観光シーズンにおける清水坂観光駐車場の道路状況調査結果は、以下のとおり。

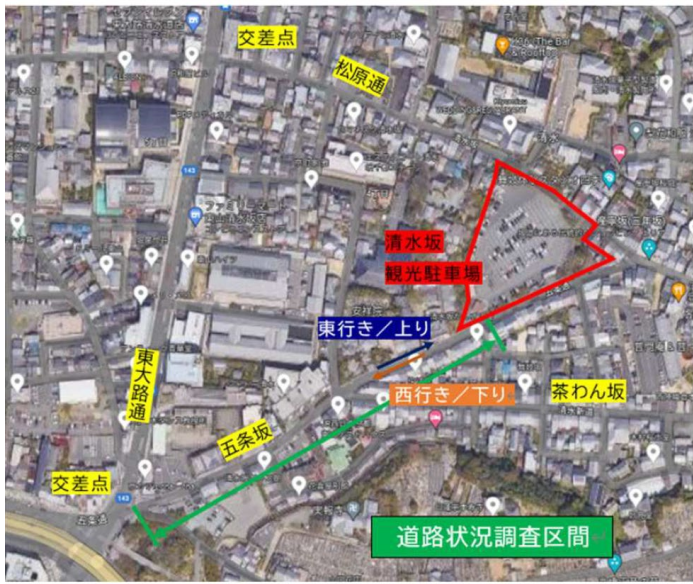
五条坂の道路状況について

(例) 6:56 ⇒ 6分56秒と読む

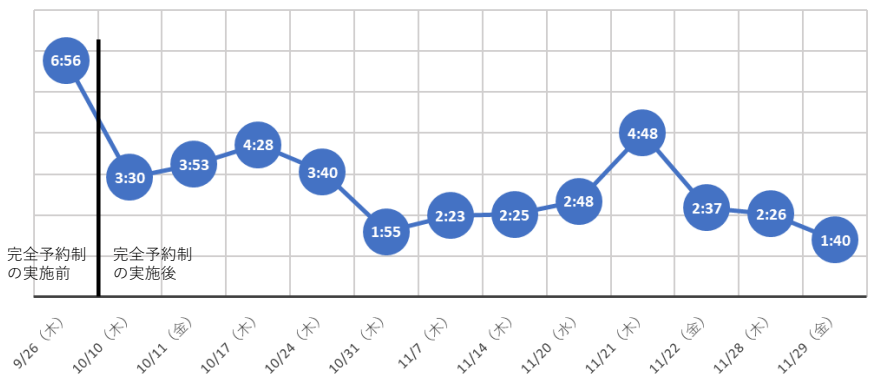
		東行き/上り(分)	完全予約制前 (9/26)との時間差	西行き/下り(分)	完全予約制前 (9/26)との時間差
通常時	9/26 (木)	6:56	—	19:33	—
完全 予約制 10/10 ～ 12/10	10/10 (木)	3:30	3:26	11:10	8:23
	10/11 (金)	3:53	3:03	13:45	5:48
	10/17 (木)	4:28	2:28	13:45	5:48
	10/24 (木)	3:40	3:16	15:50	3:43
	10/31 (木)	1:55	5:01	8:43	10:50
	11/7 (木)	2:23	4:33	13:45	5:48
	11/14 (木)	2:25	4:31	9:37	9:56
	11/20 (水)	2:48	4:08	11:03	8:30
	11/21 (木)	4:48	2:08	9:57	9:36
	11/22 (金)	2:37	4:19	7:34	11:59
	11/28 (木)	2:26	4:30	15:35	3:58
	11/29 (金)	1:40	5:16	9:07	10:26
	平均	3:03	3:53	11:39	7:54

※職員調査によりバスの到達時間を計測（14時前後に数台計測した時間の平均）

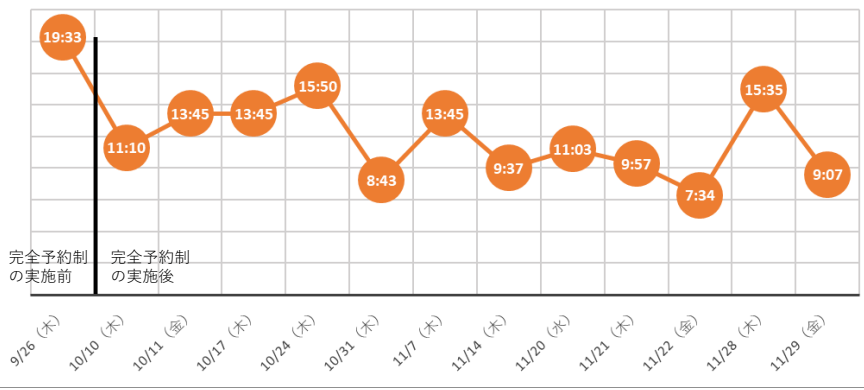
東山五条交差点～清水坂観光駐車場の区間の到達時間を調査



東行き/上り(分)



西行き/下り(分)



市バスの混雑対策

観光特急バスの運行（交通局）

- 市民利用と観光利用を棲み分けるため、一般バスとは異なる運賃を設定した観光特急バスを令和6年6月から運行
- 京都駅と特に観光需要の高い清水寺方面などを結ぶ2つのルートを設定



＜運行系統＞

[EX100号系統]

◇運行経路・経過地

京都駅前～五条坂（清水寺）～清水道（「かえり」のみ）～祇園
～岡崎公園 美術館・平安神宮前～銀閣寺前、銀閣寺道

◇便数 32便※／日

※かえりの清水道始発便8便を含む。

[EX101号系統]

◇運行経路・経過地

京都駅前～五条坂（清水寺）

◇便数 16便／日

＜運行日＞

土休日運行（年間約125日）

※お盆(8月14日～16日)、年末年始(12月29日～1月3日)も運行

＜運賃＞

◇大人500円、小児250円

（現金、交通系ICカードで利用可能）

◇地下鉄・バス1日券、京都修学旅行1dayチケットは利用可能

◇定期券、回数券、敬老乗車証及び福祉乗車証は利用の対象外



観光特急バスの運行（交通局）

- 旅客数は平均で2,361人／日（令和6年6月～11月）、並行する一般系統の混雑緩和に寄与
- 設定したダイヤと比較して遅れが見られるケースもあり、観光特急バスの効果を高めるため、運行の工夫等を検討

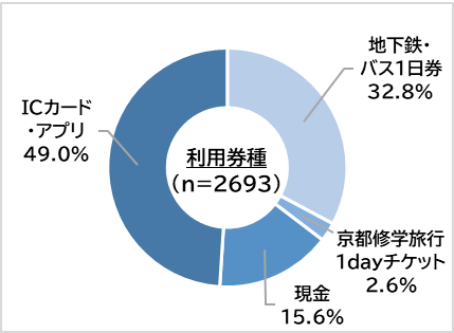
<旅客数>

		(単位 人)						
区 分 (運行日数)	令和6年6月 (10日)	7月 (9日)	8月 (13日)	9月 (11日)	10月 (9日)	11月 (10日)	令和6年 6月～11月	
EX100	(54) 1,712	(54) 1,725	(52) 1,759	(55) 1,754	(66) 2,098	(76) 2,421	(59) 1,902	
EX101	(31) 488	(27) 427	(25) 399	(28) 434	(32) 500	(34) 531	(29) 460	
合計	2,200	2,152	2,159	2,187	2,598	2,952	2,361	

※1 () 内の数値は、1便当たりの旅客数である。(6月1日及びお盆期間はEX100号系統を増便)
※2 合計の旅客数は、EX100、EX101号系統の平均旅客数の端数処理により一致しない場合がある。

<運賃の支払方法>

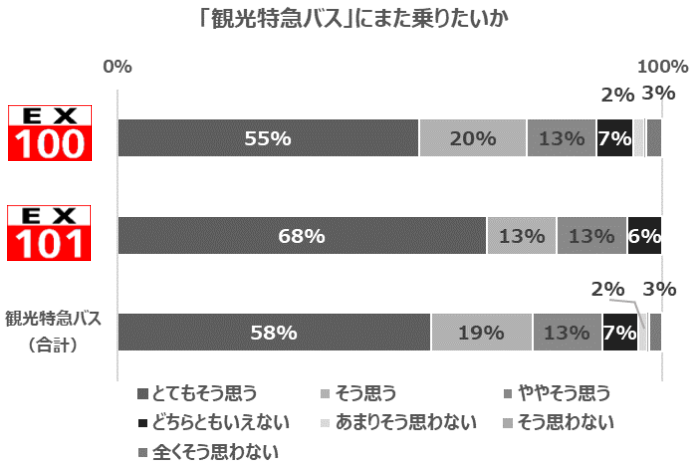
※令和6年10月20日(日)調査
EX100とEX101の合計



<運行状況>

		ゆき／京都駅前から				かえり／京都駅前まで				
区 分		五条坂 まで	祇園 まで	平安神宮 まで	銀閣寺 まで	銀閣寺 から	平安神宮 から	祇園 から	清水道 から	五条坂 から
系統	ダイヤ	10	13	18	24	32	23	18	15	10
EX100	平均 (ダイヤとの差)	15 (+ 5)	20 (+ 7)	25 (+ 7)	36 (+ 12)	33 (+ 1)	23 (± 0)	17 (1)	13 (2)	10 (± 0)
EX101	平均 (ダイヤとの差)	14 (+ 4)	—	—	—	—	—	—	—	10 (± 0)

<アンケート結果>



【この間の運行の検証結果】

- ・多くの利用があり、一般系統の混雑緩和に寄与
- ・500円の運賃は利用者に受け入れられている。
- ・設定したダイヤと比較し、ゆきの場面では遅れが見られる。
- ・利用者の満足度は高い。

【今後の取組予定】

- 観光特急バスの効果がより高まるよう
- ・ダイヤ上の運行時分の見直し
- ・更なる利用促進に向けた周知等に取り組む。